

(2) 新たなコミュニケーションの特徴とその課題について、空欄にあてはまる語句を、下の語群「 」から1つ選んで記入してみましょう。

コンピュータを利用したコミュニケーションでは、相手が見えないという特徴がある。自身の名前を明かさな【① 】というかたちで書き込みが行われることも多いことから、率直な意見を出せる。その反面、発言が無責任になる傾向があり、場合によっては感情的な発言の応酬に発展することがある。このときに発生する、強い意見や批判を含む攻撃的論争のことを【② 】という。

インターネットを有効に活用すれば、これまでになかった新しいコミュニティを構築することができる。一方で、そこでのトラブルが現実の世界に持ち込まれてしまうこともある。

特定の学校に関する話題を扱う非公式な電子掲示板を設置し、【③ 】や

【④ の発信】が行われることもある。また、【⑤ 】サイトや

【⑥ 販売】サイトなどの反社会的なコミュニティも少なくない。

情報社会で適切な活動を行うための基となる考え方と態度のことを

【⑦ 】という。基本的には「他人に迷惑をかけない。」「他人を不愉快にさせない」といった一般的なものと同じであるが、情報通信ネットワークの特徴を踏まえたうえで【⑦】を身につける必要がある。

情報社会では、コンピュータや情報通信ネットワークを利用した

【⑧ 】で行動する場面が多く、時間や空間を超えて活動できるという利点がある。しかし、たとえ目の前に文字だけが見えていたとしても、その向こうには人がいることを常に意識してコミュニケーションを行う必要がある。

炎上 虚偽情報 サイバー空間 違法薬物
匿名 誹謗中傷 自殺 情報モラル

(3) インターネットに関わる権利と社会の発展について、空欄にあてはまる語句を、下の語群「 」から1つ選んで記入してみましょう。

デジタル化した情報は、完全なコピーを大量に簡単に作成できる。音楽データやソフトウェアには

【① 】があり、著作者に無断でコピーを取るとは、多くの場合、【①】の侵害にあたる。【①】は、人格的な利益を保護する【② 】と財産的な利益を保護する

【③ 】とに分けられる。また、【④ ソフトウェア】等を利用して音楽データを記録したファイルを著作者に無断で交換する行為は違法である。

ネットでサイトを見続けていたり、無料通話アプリなどでずっと会話をしたりするなど、ネットの世界のやりとりに夢中になり、日常生活に支障をきたすことを

【⑤ 】という。



コンピュータを使いこなせない人や情報機器を入手できない人が情報技術を活用できず、社会的に困難な状況に追い込まれてしまうことがある。情報技術を活用できる人との間に生じる格差を

【⑥ 】という。この格差は、個人間だけでなく、地域間、国家間でも生じており、世界全体が抱える問題になっている。情報社会のよりよい発展には、このような格差をなくす必要がある。

著作者人格権 著作権 ネット依存
著作財産権 デジタルデバインド ファイル交換

「問題解決のプロセス」

情報の科学の授業内で、「大阪観光案内」として旅行計画を立ててもらおう予定です。この休校期間を利用して、大まかな行程表を考えてみましょう。(現在の自粛する前の大阪を想定してください)

旅行の条件

- ・期間は、2泊3日とします。時期や曜日は自由に決めてください。
- ・1日目の開始場所、3日目の終着場所は、「新大阪駅」とします。
- ・予算は、1人あたり25,000円まで。どうせなら、予算ギリギリまでお金を使っちゃってください。ホテルへの宿泊費は考える必要はありません。ホテルの宿泊プランについては、食事が付いていないものとします。

今回の旅行の設定

- ・遠くに住んでいる友人が、初めて大阪にやってくる。友人に大阪の良さを知ってもらえるような旅行にしたい。
- ・大阪らしい場所に行ったり、大阪らしい体験をしたり、大阪っぽい食事を食べたりしたい。
- ・移動時間が多いと疲れてしまうので、できるだけ効率よく移動したい。

補足

- ・連れていく場所は、あなたが行ったことのない場所でも全く問題ありません。
- ・大阪以外でめっちゃ連れていきたい場所がもしあれば、近畿圏内であれば連れて行ってもOKです。

1. 友人を連れていきたい「場所、スポット」の候補地を思いつくだけ書き出してみよう。

2. 友人と一緒に食べたい「食べ物」の候補を思いつくだけ書き出してみよう。

※周りの人に聞いてみたり、インターネットで検索してみたりするのもおすすめです。
(検索ワード「大阪 観光」「大阪 食べ物」など)



3. 1と2で書き出したなかからいくつか選び、3日間の大まかな旅行計画を立ててみましょう。

時間\日	1日目	2日目	3日目
朝			
昼			
夜			

番外編

もし手軽にパソコンを使える環境があり、余裕があれば下記のものにも挑戦してみてください。「プログラミング」の単元で利用する予定のものです。

- アルゴリズム体験ゲーム「アルゴロジック」

<https://home.jeita.or.jp/is/highschool/algo/prm/howtoplay.html>

→このスマホ版のアプリ

『GPリーグプログラミングコロシウム「トレーニングジム」』もあります。

- Scratch（ピョンキーのパソコン版）

<https://scratch.mit.edu/>

推奨ブラウザ：Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari

（Internet Explorer では使えません。）

※授業では、Excelを使ってさらに詳しい旅の行程表を作成してもらう予定です。

添付の行程表の一例も参考にしてみてくださいね。

